

事務事業評価表（一般事業）

1次評価日（主幹等） 30年3月31日

2次評価日（課長等） 30年3月31日

1 事業名	防犯団体支援事業	コード	93201
-------	----------	-----	-------

2 担当部課	部等 市民環境部	課等 市民環境課	作成者 吉沢 透
--------	----------	----------	----------

3 事業概要	目的体系	基本目標	自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち		
		政策	安全・安心な暮らしの確保	施策	生活安全対策の推進
		予算科目	安全施設管理費	業務委託	なし（直営）
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	なし		

●事業の内容（D0）

4 事業の概要等		*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）	
事業の概要 （簡潔に）	啓発活動、補助事業等		
目的	対象者	市民	
	意図	市民が安全・安心して生活できるよう、各種の防犯活動を行う団体に対し、活動が円滑に行われるよう支援する。	

5 事業の実施内容		*29年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容	
<p>・犯罪の未然防止と青少年の非行防止を図るため、岡谷市防犯協会連合会や関係機関、団体と協力し、各種防犯運動及び啓発活動を行った。</p> <p>岡谷市防犯協会連合会 会 長：岡谷市長（部課長及び主幹が役員） 事務局：岡谷警察署 生活安全課</p> <p>・岡谷市防犯協会連合会理事会・総会、長野県防犯協会連合会総会、特殊詐欺被害防止街頭啓発活動等へ出席した。</p> <p>・各区が行う防犯灯の新設や灯具の改修に対する助成、防犯灯電気料の全額負担を行い、夜間の犯罪・事故防止を図った。</p> <p>新設：16灯 支柱建替：1灯 灯具交換：41灯、自動点滅器交換15個</p> <p>・「わがまち安全・安心LED化事業」として、市が既存電球型防犯灯の電球をLED電球に交換した。</p> <p>通学路を優先に700灯交換</p>			
前年度の課題への対応	市が既存電球型防犯灯の電球700灯をLED電球に交換した。また、LED化に限定し補助金を交付した。		

6 指標の達成状況		*活動指標：この事業の規模、成果指標：この事業によって得られる住民の満足度			
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)	
① 活動指標（指標名）	総会、会議等出席回数			単位	回
実績値	9	11	7		
*指標の説明	団体が開催する会議等への出席回数				
② 成果指標（指標名）	総会、会議等出席回数			単位	回
目標値	6	7	9	9	
実績値	9	11	7		
達成度	150.0%	157.1%	77.8%		
*指標の説明	団体が開催する会議等への出席回数				
*目標値の設定方法の説明	過去3年間の平均値				

7 ア) コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

補助金負担金名	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
① 直接事業費	15,346,526	13,386,381	16,199,623	19,336,000
経常経費	15,346,526	13,386,381	14,089,087	16,727,000
臨時的経費	0	0	2,110,536	2,609,000
* 臨時的経費の説明	既存電球形防犯灯のLED電球交換業務			
補助金負担金名	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
② 人件費	1,440,000	1,440,000	1,040,000	1,040,000
正規職員の人数(人)	0.18	0.18	0.13	0.13
③ 合計コスト(①+②)	16,786,526	14,826,381	17,239,623	20,376,000
前年度比		88.3%	116.3%	118.2%
財源	16,786,526	14,826,381	17,239,623	20,376,000
一般財源				
内訳	0	0	0	0
特定財源				
* 特定財源の説明				
④ 活動一単位あたりコスト	1,865,170	1,347,853	2,161,298	
前年度比		72.3%	160.4%	
⑤ コストに関する補足説明				

イ) 補助金負担金の状況

[単位：件、円、%]

補助金負担金名		27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
暴力追放県民センター賛助会費	件数	1	1	1	1
	金額	50,000	50,000	50,000	50,000
岡谷市防犯協会連合会補助金	件数	0	1	1	1
	金額	0	1,040,000	1,040,000	1,040,000
防犯灯電気料負担金	件数	4,966	4,715		4,748
	金額	14,802,726	11,840,381	12,523,787	15,137,000
防犯灯設置補助金	件数	48	45		58
	金額	493,800	456,000	475,300	500,000
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	15,346,526	13,386,381	14,089,087	16,727,000
	割合	100.00%	100.00%	86.97%	86.51%

* 行が足りない場合は追加してください

●事業の評価(CHECK)

8 妥当性評価

* 妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

* 有効性=成果指標(項目7/住民の満足度)は向上しているか。

有効性

標準

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、今年度の事業内容に反映した。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ この事業の利用者が増加した。	成果指標の実績値 前年度比 63.6%	0
⑤ 年度当初に期待した成果が得られた。	成果指標の目標値 達成度 77.8%	0

●改善の内容 (ACTION)

10 具体的な課題と改善

課題	(少ない費用で効率的に事業を行い、市民サービスを向上させる上で、現在課題になっていること) 防犯灯のLED化普及推進。	
	(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 市が既存電球型防犯灯の電球をLED電球に交換する。また、設置等補助金の交付対象をLED化に限定する。	
改善方法	改善開始時期	平成30年4月

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	B
-----------	--------	---	---